

編集後記

11月3日の文化の日をフィナーレにして、本年もまた学生会の手になる恒例の「つくばね祭」が開かれて、町の人気を湧立たせたことであるが、多彩な模擬店で得た収益金のほとんどが、不幸な交通遺児の育英基金に寄付されたということを、あとで聞いた。秋空を仰ぐようにすがすがしく、まことにさわやかな話である。どこからかの指示や勧告があつての企てではない、すべてが学生の発意に帰一したというのだから、もうなにもいうことはない。前途に祝福あれと心から祈るばかりだ。それと、あたかも歩調を合わせるかのように、本号もまたスタッフの力量に溢れる労作をそろえて、内容を飾ることができた。このような学術誌を定期的に刊行するむずかしさは、編集の経験者ならだれにもわかっていただけるであろうと思う。過去1年をかえりみながら、われわれの無理な希望にもかかわらず、すすんで寄稿して下さったかたがたに、心からなる敬意と感謝を捧げる。

内外ともに多事だった1970年とともに、われわれ委員の任期もまた終わろうとしている。本誌は新しい委員に引継がれ、新しい息吹きの下で、さらに発展の途を歩み続けることが期待される。青雲万里、道下窮。

なおこの機会に、本誌の製作について、つねに周到な配慮を寄せられる東京大学出版会の関係者に厚くお礼を申し上げておきたい。

(松 軒)

流通経済論集 Vol. 5, No. 4 (通巻第17号)

昭和46年2月25日発行

非売品

編集兼発行所

流通経済大学学術研究会

茨城県竜ヶ崎市字平畑120番地

電話 竜ヶ崎 (02976-2) 3251 (代表)

製作所

財団法人東京大学出版会

東京都文京区本郷7丁目3番地の1 東大構内

電話 東京 (03-811) 0880